

令和4年度 四国森林管理局保護林管理委員会  
議事概要

1. 開催日時：令和5年2月20日（月） 13：30～15：40

2. 開催場所：四国森林管理局 研修室（6階）

3. 議 題

- (1) 令和4年度 保護林モニタリング調査結果報告について
- (2) 令和4年度 四国山地緑の回廊モニタリング調査結果報告について
- (3) 令和5年度 保護林及び緑の回廊モニタリング調査（案）について
- (4) 令和5年度 保護林及び緑の回廊における事業の予定について

4. 委員からの主な意見

(1) 令和4年度 保護林モニタリング調査結果報告

- 四国に生息するツキノワグマに関する情報は、関係する団体等と連携しながら情報の利用について検討していただきたい。
- 剣山生物群集保護林のコウモリ調査は、今後もこの場所で調査が行われることを期待する。
- シカによる影響について、現地の状況に即した適切な内容にしていただきたい。
- 稚樹がほとんど無いという状況であれば、あまり健全な状態ではないと受け止めるので、危機感が出るようなまとめ方にしてほしい。

(2) 令和4年度 四国山地緑の回廊モニタリング調査結果報告

- 植生被害レベルの表現について、包括的に被害レベル1～3であったというのではなく、プロットごとに正しく状況が分かるようにしていただきたい。
- 四国にいるヤマネは、スギ林などでも確認されているため、自然度が高いことを示す指標としてはあまり適当ではなく、「クロハウヒゲコウモリ」方が適当であると思われる。
- センサーカメラでとらえたシカの性別を明らかにしてほしい。

(3) 令和5年度 保護林及び緑の回廊モニタリング調査（案）

- コウモリ調査も追加していただきたい。
- 低木層や稚樹等の植被率の調査を行った方が良い。

(4) 令和5年度 保護林及び緑の回廊における事業の予定

- 意見なし。

以上